

## シニア劇団 波瀾ばんばん座

## ばんつぷ便り



## 旗揚げ公演「飢餓海峡」 公演大成功 ありがとうございました！



不定期便「ばんつぷ便り」はシニア劇団『波瀾ばんばん座』にお問い合わせ頂いた方や、公演をご覧頂きました皆様宛にお送りしております。

『波瀾ばんばん座』の活動の様子、公演情報などをお伝えしたいと思っております。

『波瀾ばんばん座』は今後も文化的な活動を通して、シニア世代の方々と共にいつまでも健康でイキイキと生活し、地域の方々とそのコミュニケーションをより深くし、地域の市民文化発展に寄与することを目的とし活動して参ります。どうぞよろしくお願いたします。

「いちミュウ文化祭」出演！！  
演劇・ダンス・合唱など様々なパフォーマンスをお楽しみ頂ける文化祭に波瀾ばんばん座も出演します。  
グリーンスタジオ(市川市中央図書館2階)  
12/15(日) 時間未定・無料

各種 お問い合わせ  
波瀾ばんばん座(名倉ゆみこ)  
090-6707-4800  
nagunaku@yahoo.co.jp

「はなれ替女おりん」  
演劇公演のお知らせ

「飢餓海峡」の作者・水上勉の代表作「はなれ替女おりん」に波瀾ばんばん座の団員数名が出演します。

出演/名倉ゆみこ・豊田実・鳥山秀子・山内孝良・相川武俊

市川市文化会館 小ホール  
11/9(土) 14時/18時30分  
11/10(日) 11時/15時  
日時指定(全席自由席)  
前売り料金 2500円  
チケットお求めは  
波瀾ばんばん座でも承ります。

今年4月25、26日に市川市文化会館小ホールで行った旗揚げ公演「飢餓海峡」は、800人を超えるお客様にご来場いただきまして無事に終えることができました。

劇団の結成は1年前の4月。一年間をかけて基礎レッスンと公演のためのお稽古を重ねました。演出の吉原廣さんのパワー溢れる指導と、プロの舞台スタッフ、そして市民スタッフの方々のお力添えを頂き、お客様へのお披露目となりました。

団員のほとんどが演劇の舞台に立つことが初めてでしたので、舞台セットに慣れるために公演の1か月半前から市川大野にある梨の共同販売所の大きな倉庫をお借りして稽古をしました。ストーブを持ち込んでお味噌汁で身体を温めながら稽古したり、お天気の良い日は目の前の駐車場にある桜を見ながら、ご近所の方もお稽古場を覗いて興味を持ってくださいました。

TBSラジオ「永六輔その新世界」の取材でラッキィ池田さんがお稽古場にお越しくださいました。楽しい稽古場の雰囲気やラジオからお届けできたと思います。新聞各紙にも取り上げて頂いたおかげで、お客様からのお問い合わせも市川市周辺だけでなく県外からも数多くありました。

公演の10日前に映画「飢餓海峡」で主役を演じられた三國連太郎さんがお亡くなりになり大変にショックを受けました。

三國連太郎さんはじめプロが演じる迫力まではとても追いつきませんが、『波瀾ばんばん座』の団員一同この旗揚げ公演にかけてきた一年間の成果は十分に発揮できたのではないかと、お客様から頂いた大きな大きな拍手でホッと致しました。

まだまだ反省、課題はございますが、来年の秋の第2回本公演に向けて団員のパワーは増々熱く、楽しく盛り上がっております。

どうぞご期待ください！（写真は全て旗揚げ

公演「飢餓海峡」舞台写真）  
撮影/加藤俊明



## ワークショップ発表会 無料公演 山本周五郎「ゆうれい貸屋」/永井荷風「或夜」

劇団員にはなれないけれどちょっと舞台に興味がある、若しくは、短期間なら参加できるというワークショップメンバーと『波瀾ばんばん座』劇団員でお届けする朗読と語りうた芝居。

永井荷風は、昭和21年から亡くなるまでの13年間市川に住んでいました。「或夜」は市川の姉夫婦の家に引き取られた十七歳の少女・季子(すゑこ)の多感な心持が面白い短編小説です。

そして、山本周五郎「ゆうれい貸屋」。腕は良いが急げ者の桶屋の弥六。女房あきれて実家へ帰ってしまう。そこへ現れたのが辰巳芸者のお染幽霊。笑いが盛りだくさん。ギターを生演奏と共にちょっぴり唄を交えて、一つの役を何人もが演じ分けながら全員参加でお届けします。無料公演ですのでどうぞお気軽にお越しくださいませ。

(詳細は同封のチラシをご覧ください)